

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2		・急な支援会等が入る場合があり、その都度確認・調整しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			・車いす利用者も利用できるエレベーターがあります。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1		・テイイベントの振り返りも行き、特にCheckとその後のActionの改善に努めています。 ・イベントやデイの振り返りをしていますが、状況により日が空く場合があり、よりタイムリーにできるよう取り組んでいきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・保護者様に貴重な意見をいただき、活動内容の見直しを行っています。 ・事業所独自のアンケートも行い、利用者・保護者共にニーズをキャッチし、その反映に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・毎年、公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		・研修案内がある時は、確認して必要に応じて参加しています。また新人研修や虐待防止の研修も行っており、今後より数も増やしたいと考えています。 ・研修に参加できるよう努めていますが、普段のデイでの現場などがあり参加できない研修も多数あります。
適切 な 支 持	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・モニタリング月に合わせてモニタリングを実施しています。 ・児の課題だけでなく、好きなことなどの興味や、得意なことなどの強みにも注目して、計画を策定しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・月に1回は来月の活動内容やイベントを全員で話し合い、その中で新しい試みのアイデアなども出して、実際に行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		・毎月、スタッフ間で話し合いを行い、保護者様やお子様の意見も取り入れるようにしています。 ・お子様に合わせての活動の中でどうしても固定化してしまう場合があり、今後改善に努めていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・長期休みは、普段できない活動を取り入れて経験ができるようにしています。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・モニタリングを元に、お子様の状況に合わせて計画を立てています。 ・基本的に集団でスポーツを行います。しかし、個別でないと活動できない児には、スモールステップの目標を設定するなどして、取り組めるように工夫しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・その日にミーティングを行い、お子様の情報共有をしています。 併せて、マンツーマン対応が必要な児をどのスタッフが対応するか、誰が活動全体のマネジメントを行うかなどの役割分担も明確にしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		・その日または、次の日には、振り返りをしたり、今日の出来事の情報共有を行い、今後の支援の方向性の修正なども日々行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・タイムリーに記録を取り、振り返りと次回につなげています。 ・スマートフォンの音声入力を用いて、少しの空いた時間も活用してその日のうちに記録を取り、新鮮な情報を記録に落とし込んでいます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・定期的にモニタリングを行い、支援の必要性を見直すようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・必要に応じて、児発管以外の職員も会に参加し、お子様のことを伝えていきます。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			・送迎時に先生に学校の様子を聞いたり、デイでの様子などをお伝えして、情報共有させていただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		・医療児ケアのお子さんがないため、体制が整っていないが、必要に応じ体制は整えていきたいと考えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			・保育所や小学校との情報共有ができるよう、相談さんと保護者さんとも話をして努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			・移行するタイミングで行われる支援会などで情報提供を行っています。また適宜、電話などでも行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		・8の回答と同様で、研修を受けるよう努めていますが、スケジュールが合わないこともあります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4			・児童館のお子様との交流はないが、イベントでお子様同士の交流があります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		2	2	・事務局である行政から声がかからず、いつに開催しているか情報がない状態です。また、現状では情報を収集できる窓口もありません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・送り時に直接お会いできる保護者の方にはその日のデイの様子や最近の様子をお伝えしています。また、必要に応じて電話やLINEなどで状況をお伝えすることもあります。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		・保護者から対応について助言を求められた際には、とれる支援について共有をしています。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・送迎やモニタリング時に相談があった場合、助言・支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			・イベントにて保護者同士が集まれる機会はあります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・回覧やミーティングで情報を共有し、チームですぐに対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・毎月の行事予定表配布に加え、活動の様子をSNSで発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報が記載されている書類は、使用後はシュレッターにかけています。書類は基本、鍵付きの書庫に保管しています。 ・インスタグラム等の発信時、保護者様に確認しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・視覚支援によるスケジュールや気持ちを落ち着かせるためのルーティンをつけるためのおまじない行動を写真で示すカードなどを用いています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2		・今後の開催に向けて、計画中です。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・活動の中で避難訓練を行い、防災の知識なども一緒に確認しています。 ・今後、より回数やシチュエーションを増やして行います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2		・現在研修会を計画中です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2		身体拘束の可能性とそれを行わざるを得ない場面については説明しているが、方法などを明記しては説明できていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・食物アレルギーがある場合は、医師の指示書をいただいたり、保護者さんと連携をして対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・事業所内だけでなく法人内の他事業所とも共有し、多くの事例に触れ安全対策に活かしています。